

様式 1

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人有俊会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地

(3) 設立認可年月日 (昭和)・平成・令和48年3月31日

(4) 設立登記年月日 (昭和)・平成・令和48年4月12日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	いまむら病院	愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地	精神病床 260 床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 2 7 日 令和 3 年度決算の決定
 令和 5 年 3 月 3 1 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債
なし。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債
なし。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
なし。

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
なし。

(9) その他

法人名 医療法人 有俊会
所在地 愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地

※医療法人整理番号 1138

貸 借 対 照 表
(令和5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,099,537	I 流 動 負 債	156,182
現金及び預金	1,653,895	支 払 手 形	0
事業未収金	412,636	買 掛 金	6,284
有 価 証 券	0	短 期 借 入 金	0
た な 卸 資 産	439	未 払 金	537
前 渡 金	0	未 払 費 用	66,247
前 払 費 用	122	未 払 法 人 税 等	57,029
その他の流動資産	32,445	未 払 消 費 税 等	0
II 固 定 資 産	1,319,437	前 受 金	0
1 有 形 固 定 資 産	1,137,807	預 り 金	21,435
建 物	616,408	前 受 収 益	0
構 築 物	13,278	その他の流動負債	4,650
医療用器械備品	130,340	II 固 定 負 債	154,880
その他の器械備品	54,560	医 療 機 関 債	0
車 両 及 び 船 舶	1,838	長 期 借 入 金	154,880
土 地	321,383	繰 延 税 金 負 債	0
建 設 仮 勘 定	0	その他の固定負債	0
その他の有形固定資産	0		
2 無 形 固 定 資 産	8,851	負 債 合 計	311,062
借 地 権	0	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア	187	科 目	金 額
その他の無形固定資産	8,664	I 出 資 金	15,000
3 その他の資産	172,779	II 積 立 金	3,092,912
有 価 証 券	10,070	利 益 準 備 金	3,750
長 期 貸 付 金	0	別 途 積 立 金	400,000
保有医療機関債	0	繰越利益積立金	2,689,162
その他長期貸付金	0	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
役職員等長期貸付金	0	その他有価証券評価差額金	0
長 期 前 払 費 用	0	繰延ヘッジ損益	0
繰 延 税 金 資 産	0	純 資 産 合 計	3,107,912
その他の固定資産	162,709	負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,418,974
資 産 合 計	3,418,974		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 有俊会

※医療法人整理番号

138

所在地 愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,395,340
2 事業費用		
(1)事業費	1,774,216	
(2)本部費	0	1,774,216
本来業務事業損失		378,876
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		378,876
II 事業外収益		
受取利息	14	
その他の事業外収益	920,491	920,505
III 事業外費用		
支払利息	2,109	
その他の事業外費用	2,598	4,707
経常利益		536,922
IV 特別利益		
固定資産売却益	20	
その他の特別利益	0	20
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	5,535	5,535
税引前当期純利益		531,407
法人税・住民税及び事業税	144,743	
法人税等調整額	0	144,743
当期純利益		386,664

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 有俊会
所在地 愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地

※医療法人整理番号 1138

財 産 目 録
(令和5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,418,974 千円
2. 負 債 額	311,062 千円
3. 純 資 産 額	3,107,912 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,099,537
B 固 定 資 産	1,319,437
C 資 産 合 計 (A + B)	3,418,974
D 負 債 合 計	311,062
E 純 資 産 (C - D)	3,107,912

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 有俊会
所在地 愛知県一宮市今伊勢町本神戸無量寺東17番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	センブレ株式会社	東京都港区	62,194	総合サービス業	サービスの提供	・患者の緊急対応 ・労働環境整備支援 ・広告代理 ・リーガルチェック支 援 ・夜間監視 ・オンライン支援 ・人事カウンセリング支援 ・新型コロナウイルス対応事務 等	525,450	管理諸費	24,065

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

当法人理事長の子が代表者である法人。

取引金額は各項目ごとに業界相場を勘案し、租算計算により決定している。なお、当年度は新型コロナウイルスへの対応事務が煩雑であったため、業務提供料が増加している。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人有俊会

理事長 今村 洋史 殿

私は、医療法人有俊会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書、関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月27日

医療法人有俊会

監事 大塚 竹二郎